平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場会社名　大同メタル工業株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　7245　URL　http://www.daidometal.com/
代表者　(役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者　(氏名) 判 治 誠 吾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務兼上席執行役員 経営・財務企画ユニット長　(氏名) 佐々木 利 行　TEL 052-205-1401

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日　配当支払開始予定日　平成24年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	35,334	2.4	3,872	△14.4	3,881	△10.3	2,336	△8.6
24年3月期第2四半期	34,514	12.3	4,523	27.7	4,327	56.8	2,557	△55.2

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　2,393百万円　(△25.6%)　24年3月期第2四半期　3,217百万円　(△35.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	58.65	―
24年3月期第2四半期	64.19	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	88,669	36,136	34.2
24年3月期	88,402	34,163	32.2

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　30,294百万円　24年3月期　28,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	7.00	―	9.00	16.00
25年3月期	―	7.00			
25年3月期(予想)			―	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	△3.3	6,900	△27.6	6,800	△24.0	3,950	△27.3	99.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
平成25年3月期通期連結業績予想の修正につきましては、本日(平成24年11月14日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	44,956,853 株	24年3月期	44,956,853 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	5,123,949 株	24年3月期	5,123,080 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	39,833,639 株	24年3月期2Q	39,837,550 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ---------- 2
(1)　連結経営成績に関する定性的情報 ---------- 2
(2)　連結財政状態に関する定性的情報 ---------- 3
(3)　連結業績予想に関する定性的情報 ---------- 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ---------- 4
(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ---------- 4
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ---------- 4
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ---------- 4
３．四半期連結財務諸表 ---------- 5
(1)　四半期連結貸借対照表 ---------- 5
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ---------- 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 ---------- 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 ---------- 8
(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ---------- 9
(4)　継続企業の前提に関する注記 ---------- 11
(5)　セグメント情報 ---------- 11
(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ---------- 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成24年４月１日～平成24年９月30日）における世界経済は、米国経済には緩やかな回復が見られるものの、長引く欧州経済の停滞や中国経済の減速を受けて、新興国経済の成長ペースに鈍化傾向が現れるなど世界全体の減速感が強まりました。

国内経済は、復興需要や内需刺激策により回復基調にありましたが、海外経済の減速に加え、円高の長期化、更には日中間の問題による影響など、依然として先行き不透明感が強い状況が続いております。

当社グループの主力事業である自動車産業分野につきましては、国内では、震災による生産の影響が解消されたことに加え、エコカー補助金効果などにより、自動車の生産・販売台数は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

海外では、欧州市場の需要落込みや中国市場の伸びが低迷する一方で、米国の需要回復やアジア地域の伸びにより、世界の自動車生産・販売台数は前年同期に比べ増加いたしました。

建設機械業界につきましては、国内は復興需要の底堅さがあるものの、海外は中国市場の低迷に加え、資源需要の落込みにより好調であった鉱山機械にも陰りが見られるなど、グローバルベースで好調を持続してきた同業界にも減速傾向が現れてまいりました。

造船業界につきましては、船舶数の過剰感から新造船（特に大型船舶）の受注量は減速傾向が続いており、依然として環境は厳しく、回復にはしばらくの時間を要するものと予測されます。

一般産業分野につきましては、世界経済減速の影響が見られるものの、国内では震災後の原子力発電停止に伴う代替電力需要を受けて、火力発電用特殊軸受の受注増により堅調に推移いたしました。

このような環境下、当社グループは平成24年４月からスタートした中期経営計画において「世界市場へ対応できるグローバル戦略の構築」を掲げ取り組んでおります。

当社グループの当第２四半期連結累計期間につきましては、既存顧客からの新規受注獲得にも注力した結果、自動車関連の売上が順調に推移し、売上高は353億34百万円と前年同期に比べ8億20百万円（＋2.4％）の増収となりました。

一方、営業利益は38億72百万円と前年同期に比べ△6億51百万円（△14.4％）、経常利益は38億81百万円と前年同期に比べ△4億45百万円（△10.3％）、四半期純利益は23億36百万円と前年同期に比べ△2億20百万円（△8.6％）とそれぞれ減益となりました。

前年同期比での主な減益要因といたしましては、船用軸受の売上減少、中期経営計画に沿ったグローバルベースでの事業拡大に伴う固定費など費用の増加、前年同期比での主材料価格の変動差による影響などであります。

当第２四半期連結累計期間における、セグメントごとの外部顧客への売上高は次のとおりです。

① 自動車用エンジン軸受

海外では、アジアにおいては、タイ、中国、韓国での売上が増加いたしました。欧州ではユーロ安に支えられた堅調な輸出需要により、欧州の自動車メーカー向け販売が順調に推移いたしました。また国内も、震災による生産への影響解消に加え、エコカー補助金効果などにより順調に推移いたしました。

この結果、売上高は214億41百万円と、前年同期に比べ9億56百万円の増加となりました。

② 自動車用エンジン以外軸受

自動車部品用の軸受につきましては、前年同期は震災の影響で大幅な受注減となった国内向けを需要旺盛な海外及び一般市場向け生産に切り替え対応いたしましたが、当第２四半期はその反動もあり、前年同期対比での売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は72億62百万円と、前年同期に比べ1億70百万円の減少となりました。

③ 非自動車用軸受

自動車用以外では、特に大型船舶向けの低速ディーゼルエンジン用軸受の販売が減少いたしましたが、建設機械向けは国内外の需要を取り込みながら堅調に推移し、一般産業向けも火力発電タービン用特殊軸受の受注が伸びるなど堅調に推移いたしました。

この結果、非自動車用軸受の売上高は65億26百万円と、前年同期に比べ45百万円の増加となりました。

④ その他

不動産賃貸事業等による売上高は1億4百万円と、前年同期に比べ10百万円の減少となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は886億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億67百万円増加いたしました。

流動資産は、487億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億31百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金、現金及び預金の減少によるものです。

固定資産は、398億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億98百万円増加いたしました。これは主に設備投資による有形固定資産の増加17億76百万円、投資その他の資産の減少8億39百万円によるものです。

負債につきましては、525億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億6百万円減少いたしました。これは主に借入金の減少によるものです。

純資産は361億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億73百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.0ポイント改善し、34.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は104億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億51百万円の減少となりました。また、前年同期末に比べて24億94百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、50億56百万円の収入となり、前年同期に比べ25億16百万円のプラスとなりました。これは主に法人税等の支払額増加がありましたが、税金等調整前四半期純利益、売上債権の減少等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、39億88百万円の支出となり、前年同期に比べ21億48百万円のマイナスとなりました。これは主に設備投資による有形固定資産の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、22億72百万円の支出となり、前年同期に比べ60百万円のマイナスとなりました。これは主に借入金の返済によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期連結業績見通しにつきましては、第２四半期連結累計期間における実績及び一段と厳しさを増す経営環境を踏まえ、平成24年５月15日に公表いたしました業績予想を、以下のとおり修正いたします。

＊平成25年３月期　通期連結業績予想（修正後）

	修正後予想値	対前回発表予想比増減	
売上高	68,000百万円	△4,000百万円	△5.6%
営業利益	6,900百万円	△1,600百万円	△18.8%
経常利益	6,800百万円	△1,200百万円	△15.0%
当期純利益	3,950百万円	△840百万円	△17.5%

詳細につきましては、本日（平成24年11月14日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の配当につきましては年間14円（中間7円、期末7円）の予想を据え置いております。

＜業績等の予想に関する注意事項＞

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間より、大同メタルメキシコS.A.DE C.V.を、当第２四半期連結会計期間より、大同インダストリアルベアリングジャパン株式会社を連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ43,713千円増加しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,230,930	10,990,865
受取手形及び売掛金	21,297,491	20,775,099
有価証券	580	71
商品及び製品	5,813,310	6,023,578
仕掛品	5,724,534	5,655,864
原材料及び貯蔵品	3,081,926	3,045,316
その他	2,343,165	2,365,545
貸倒引当金	△60,250	△56,373
流動資産合計	49,431,690	48,799,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,191,608	9,169,350
機械装置及び運搬具（純額）	10,008,157	12,562,964
その他（純額）	12,847,608	12,091,601
有形固定資産合計	32,047,374	33,823,916
無形固定資産		
のれん	1,114,752	1,035,026
その他	708,382	749,439
無形固定資産合計	1,823,134	1,784,465
投資その他の資産		
投資その他の資産	5,149,012	4,305,252
貸倒引当金	△49,085	△44,445
投資その他の資産合計	5,099,927	4,260,806
固定資産合計	38,970,436	39,869,189
資産合計	88,402,127	88,669,158

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,849,893	11,537,162
短期借入金	9,855,180	9,685,226
1年内償還予定の社債	90,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	5,402,402	1,408,599
未払法人税等	1,001,349	1,354,672
賞与引当金	1,493,185	1,278,071
役員賞与引当金	164,500	73,850
製品補償引当金	118,264	28,391
環境対策引当金	123,155	30,786
その他	5,250,764	5,748,830
流動負債合計	35,348,695	31,235,590
固定負債		
社債	165,000	120,000
長期借入金	10,310,146	12,806,217
退職給付引当金	4,279,931	4,471,132
環境対策引当金	47,736	40,294
資産除去債務	115,210	115,210
負ののれん	6,474	5,384
その他	3,965,565	3,738,683
固定負債合計	18,890,064	21,296,922
負債合計	54,238,760	52,532,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,273,178	7,273,178
資本剰余金	7,946,245	7,946,245
利益剰余金	16,652,290	18,630,088
自己株式	△1,403,060	△1,403,635
株主資本合計	30,468,653	32,445,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	487,156	359,388
為替換算調整勘定	△2,528,852	△2,510,566
その他の包括利益累計額合計	△2,041,695	△2,151,177
少数株主持分	5,736,409	5,841,946
純資産合計	34,163,366	36,136,645
負債純資産合計	88,402,127	88,669,158

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	34,514,262	35,334,861
売上原価	24,262,247	25,509,231
売上総利益	10,252,014	9,825,630
販売費及び一般管理費	5,728,699	5,953,351
営業利益	4,523,315	3,872,278
営業外収益		
受取利息	6,484	5,376
受取配当金	12,921	13,070
為替差益	－	51,477
負ののれん償却額	1,089	1,213
持分法による投資利益	47,598	42,728
スクラップ売却収入	253,228	214,587
その他	119,441	200,300
営業外収益合計	440,763	528,755
営業外費用		
支払利息	312,752	262,148
退職給付費用	194,077	194,077
為替差損	74,437	－
その他	55,338	63,251
営業外費用合計	636,605	519,477
経常利益	4,327,473	3,881,556
特別利益		
固定資産売却益	2,803	－
投資有価証券売却益	1,977	－
特別利益合計	4,780	－
特別損失		
固定資産売却損	2,177	－
固定資産除却損	3,937	－
投資有価証券評価損	46,090	26,726
減損損失	25,906	－
特別損失合計	78,112	26,726
税金等調整前四半期純利益	4,254,142	3,854,829
法人税、住民税及び事業税	425,485	1,330,879
法人税等調整額	921,800	32,453
法人税等合計	1,347,286	1,363,333
少数株主損益調整前四半期純利益	2,906,855	2,491,495
少数株主利益	349,649	155,193
四半期純利益	2,557,206	2,336,302

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,906,855	2,491,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123,321	△161,641
為替換算調整勘定	421,682	66,726
持分法適用会社に対する持分相当額	11,843	△3,004
その他の包括利益合計	310,203	△97,919
四半期包括利益	3,217,059	2,393,576
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,886,459	2,226,820
少数株主に係る四半期包括利益	330,599	166,756

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,254,142	3,854,829
減価償却費	2,228,941	2,200,642
減損損失	25,906	－
のれん償却額	82,315	81,985
負ののれん償却額	△1,089	△1,213
持分法による投資損益（△は益）	△47,598	△42,728
貸倒引当金の増減額（△は減少）	6,397	△9,542
賞与引当金の増減額（△は減少）	△254,085	△215,272
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△10,300	△90,650
債務保証損失引当金の増減額（△は減少）	△6,927	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	56,660	207,930
環境対策引当金の増減額（△は減少）	△6,570	△99,811
受取利息及び受取配当金	△19,405	△18,447
支払利息	312,752	262,148
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,977	－
投資有価証券評価損益（△は益）	46,090	26,726
固定資産売却損益（△は益）	△626	－
固定資産除却損	3,937	－
売上債権の増減額（△は増加）	△2,175,148	608,221
たな卸資産の増減額（△は増加）	△787,878	△41,472
仕入債務の増減額（△は減少）	76,676	△408,701
未払消費税等の増減額（△は減少）	1,188	△3,444
その他の負債の増減額（△は減少）	△144,019	210,084
その他	△176,687	△291,417
小計	3,462,692	6,229,866
利息及び配当金の受取額	24,975	18,575
持分法適用会社からの配当金の受取額	5,070	5,720
利息の支払額	△318,955	△295,605
法人税等の支払額	△633,545	△901,591
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,540,236	5,056,965

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△82,371	△334,671
定期預金の払戻による収入	121,179	14,666
有形固定資産の取得による支出	△1,864,834	△3,527,065
有形固定資産の売却による収入	35,461	74,824
無形固定資産の取得による支出	△50,937	△207,928
投資有価証券の取得による支出	△2,260	△2,304
投資有価証券の売却による収入	4,248	―
貸付けによる支出	△10,014	△20,287
貸付金の回収による収入	10,784	13,356
その他	△1,340	771
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,840,084	△3,988,638
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,843,027	△32,871
長期借入れによる収入	500,000	3,396,300
長期借入金の返済による支出	△3,914,111	△4,878,292
社債の発行による収入	298,425	―
社債の償還による支出	―	△45,000
セール・アンド・リースバックによる収入	48,783	55,632
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△329,759	△348,458
割賦債務の返済による支出	△22,179	―
自己株式の取得による支出	△1,218	△575
配当金の支払額	△556,059	△358,086
少数株主への配当金の支払額	△78,536	△61,095
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,211,628	△2,272,447
現金及び現金同等物に係る換算差額	72,168	2,198
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,439,308	△1,201,921
現金及び現金同等物の期首残高	9,376,973	10,984,156
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	―	650,214
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,937,665	10,432,450

（４）　継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報
〔前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）〕
①　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	自動車用エンジン軸受	自動車用エンジン以外軸受	非自動車用軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,484,854	7,432,664	6,481,807	34,399,326	114,936	34,514,262
セグメント間の内部売上高又は振替高	227,629	392,401	168,142	788,174	42,239	830,413
計	20,712,484	7,825,065	6,649,949	35,187,500	157,176	35,344,676
セグメント利益	2,928,261	1,997,057	1,857,351	6,782,670	79,717	6,862,388

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

②　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利　益	金　額
報告セグメント計	6,782,670
「その他」の区分の利益	79,717
セグメント間取引消去	8,256
全社費用（注）	△2,347,329
四半期連結損益計算書の営業利益	4,523,315

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

〔当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）〕

①　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	自動車用エンジン軸受	自動車用エンジン以外軸受	非自動車用軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,441,092	7,262,620	6,526,987	35,230,700	104,160	35,334,861
セグメント間の内部売上高又は振替高	230,357	382,779	3,580	616,716	42,419	659,136
計	21,671,449	7,645,399	6,530,567	35,847,417	146,580	35,993,997
セグメント利益	2,928,634	1,895,699	1,399,703	6,224,037	71,860	6,295,898

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

②　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利　益	金　額
報告セグメント計	6,224,037
「その他」の区分の利益	71,860
セグメント間取引消去	8,289
全社費用（注）	△2,431,908
四半期連結損益計算書の営業利益	3,872,278

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③　報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の「自動車用エンジン軸受」のセグメント利益が18,921千円増加し、「自動車用エンジン以外軸受」のセグメント利益が13,588千円増加し、「非自動車用軸受」のセグメント利益が9,313千円増加しております。

（６）　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。